

HYUGA
ひゅうが

9

No.628

2007

平成19年9月1日発行



■特集

あなたも子育て支援の輪に参加してみませんか？
ファミリーサポートセンター始動

■市政の動き

年に一度は健康チェック 9月1日は「防災の日」など

子

育て支援の輪

あなたも参加してみませんか？

日向ファミリーサポートセンターが
10月から活動を開始します。

少 子化、核家族化の進行にともなう家族形態の変化などにより、子育て中の親は、子育てや育児について気軽に相談できる相手や仲間が身近にいないなど、子育てへの不安や精神的負担が増えています。

そのため、本市では、子育て支援センターや児童館の開設、保育所の一時保育などを行ってきました。今回新たに仕事と家庭の両立を支援し、また専業主婦などがゆとりを持って子育てを続けられるように地域で子育てを支援する「日向ファミリーサポートセンター」を開設します。

このセンターはNPO法人子ども遊センターのスタッフが運営します。



日向ファミリーサポートセンターって？

日向ファミリーサポートセンターは、会員同士がお互いに助けたり助けられたりして、子育ての相互援助活動を行う応援ネットワークです。

地域の人が子育て中の家庭を支援することで、安心して子育てができる環境づくりをサポートするこのしくみは、多くの人の登録が活動充実の鍵となります。

例えば、冠婚葬祭、残業などで少しの間だけ子どもを預けたいときに、ファミリーサポートセンター事務局に連絡をすると、希望の時間帯に預かり可能な会員を紹介してくれます。紹介は無料ですが、預け先の会員



に利用料金(報酬)が必要になります。事前に会員登録が必要ですので、希望する人はファミリーサポートセンター事務局で手続きをしてください。

NPO法人子ども遊センター



根のついた公園みたいに、いつでもだれでも気軽に集いあえる場所——。J R日向市駅西口にある日向商工会館1階で、NPO法人子ども遊センターは、「つどいの広場 たんぽぽきっず」を開いています。また、小・中学生を対象にいろいろな体験活動やまちのイベントに参加し子どもたちの社会参画をサポート。

私たちは、すべての人が一人ひとり大切にされるまちづくりを目指しています。



つどいの広場 たんぽぽきっず
日向ファミリーサポートセンター
☎/FAX 54-1635
時間 火～金 9:00～17:00

日向ファミリーサポートセンターのシステム



会員になるには？

ファミリーサポートセンターに入会申込書を提出してください。ファミリーサポートセンター事務局に印鑑を持参し来ていただくと、アドバイザーが対応します。会員には次の3種類があります。

おたすけ会員

市内在住で子育ての手助けができる熱意のある20歳以上の人(資格や経験、男女を問いません)
※次4ページのおたすけ会員養成講座を受講し子育てに関する知識を学んだ後、会員登録をすることができます。

おねがい会員

市内在住で0歳～小学生までの子どもがいる人(登録は無料です)

両方会員

おたすけ会員とおねがい会員の両方を兼ねられる人

どんなときに援助してもらえるの？

・残業などで保育所や幼稚園、児童クラブへお迎えに行けない。
・病院へ行く間、赤ちゃんを見てほしい。
・美容院や買い物に行く間、子どもを預かってほしい。

援助開始のための手続きは？

※上、イメージ図を参照ください。
①おねがい会員はファミリーサポートセンターのアドバイザーに連絡します。

②アドバイザーは、おねがい会員におたすけ会員を紹介します。

③事前打ち合わせを済ませ、援助活動を始めます。

④援助の終了後、おたすけ会員はおねがい会員から報酬をもらいます。

1時間あたりの利用料金(報酬)は？

●一般サポート活動 500円
(土日、祝日、600円)
●送迎保育を伴うサポート活動 600円(土日、祝日、700円)

集団健（検）診は、事前に申し込みが必要です。

年に一度は健康チェック

皆さんの健康管理に役立ててもらおうと、市ではさまざまな支援や環境づくりを行っています。
毎年行っている基本健康診査や各種がん検診もその一つです。積極的に受診し、早期発見・早期治療に役立てましょう。

※申込み後、詳しい日程などを通知します。
予定人数に達し次第締め切ります。ご了承ください。

■「胃がん」集団検診（9月～10月）

- ◎対象 30歳以上
- ◎料金 30～69歳＝800円、70歳以上＝400円
生活保護世帯の人は無料（証明書が必要）
- ◎内容 バリウムを飲む胃部レントゲン検査
- ◎受付時間 午前7時30分～9時30分

日 程	会 場
9月11日（火）	高松公民館
9月12日（水）	美々津老人福祉センター
9月13日（木）	南日向コミュニティセンター
9月14日（金）	農村婦人の家
9月19日（水）	本谷公民館
9月20日（木）	亀崎東公民館
9月21日（金）	曾根公民館
9月25日（火）	細島支所
9月26日（水）	庄手公民館
9月27日（木）	堀一方公民館
9月28日（金）	堀一方公民館
10月2日（火）	松原公民館
10月3日（水）	日向保健所
10月4日（木）	日知屋公民館
10月5日（金）	市健康管理センター
10月9日（火）	往還公民館
10月10日（水）	比良コミュニティセンター

注意事項 当日、検査終了まで、飲食、喫煙はできません。
バリウムによるアレルギーがある人は受診できません。

■「乳がん」集団検診

- ◎対象 40歳～69歳（2年に1回の受診です）
- ◎料金 1,600円
- ◎内容 マンモグラフィと超音波検査
- ◎実施時期 11月16日～12月13日までに実施予定
※70歳以上は個別検診のみ実施

■「大腸がん」集団検診

- ◎対象 30歳以上
- ◎料金 30歳以上＝400円、70歳以上＝300円
- ◎内容 2日間の採便検査（便は冷暗所で保管ください）

◎実施時期など
※大腸がん検診については、各区の健康づくり推進員などを通じて申込みを受け付けます。秋から冬にかけて実施予定（東郷地区以外）

■申込み・問い合わせ 健康づくり課健康増進係（☎内線 2182）

■基本健康診査（9月～12月）

- ◎料金 19歳以上＝1,300円、40歳以上＝1,500円、70歳以上＝無料、40～69歳の非課税世帯、生活保護世帯の人は無料（証明書が必要）
- ◎内容 問診・身体計測・血圧測定・検尿・血液検査・内科診察・心電図（40～65歳のみ）※年齢により内容が異なります。

- ◎料金 50歳以上＝400円、70歳以上＝200円
- ◎内容 問診・採血によるPSA検査
※基本健診とセット検診です。

日 程 受付時間	会 場	
	午前8時～9時	午後1時～2時
9月6日（木）	細島公民館	日向市漁協（細島）
9月7日（金）	南日向コミュニティセンター	美々津老人福祉センター
10月9日（火）	農村婦人の家	比良コミュニティセンター
10月14日（日）	市健康管理センター	
11月21日（水）	日向保健所	大王谷コミュニティセンター
11月22日（木）	切島山2区公民館	松原公民館
12月9日（日）	日知屋公民館	

※日曜健診の午前は、胃がん検診も実施。ただし、10月14日の胃がん検診は、基本健診を受診する人に限ります。

■「子宮がん」集団検診（9月～11月）

- ◎対象 20歳以上（2年に1回の受診です）
- ◎料金 20～69歳＝600円、70歳以上＝300円
生活保護世帯の人は無料（証明書が必要）
- ◎内容 子宮頸部の細胞採取による検査

日 程 受付時間	会 場	
	午前9時～10時	午後1時～2時
9月11日（火）	坪谷「ふるさとの家」	東郷西公民館
9月19日（水）	やすらぎ館	寺迫区公民館
10月2日（火）	松原公民館	往還公民館
10月3日（水）	日向保健所	
10月4日（木）	日知屋公民館	堀一方公民館
10月5日（金）	市健康管理センター	細島支所
11月1日（木）	南日向コミュニティセンター	美々津老人福祉センター
11月2日（金）	農村婦人の家	市健康管理センター

あなたも子育て支援の輪に参加してみませんか？

invitation

会 員 募 集

おたすけ会員養成講座（子どもを預かりたい人）

- ◎と き 9月19日（水）～28日（金）（3日間）
- ◎と ころ 日向商工会館 1階 市民交流プラザ
- ◎対 象 市内在住で、自宅などで子どもを預かることができる20歳以上の人（資格、経験、男女不問）
- ◎募集定員 50人（応募者多数の場合は先着順）
- ◎応募方法 電話またはFAXで、日向ファミリーサポートセンターまで申し込みください。
- ◎締め切り 9月14日（金）

受講無料

はい、いいですよ



おたすけ会員

◎おたすけ会員養成講座内容

日 時	時 間	内 容	講師など
◎1日目 9月19日（水）	9:45～10:00 10:00～12:00	開講式 子ども、親とのコミュニケーション	辰身信子 NPO法人人間関係アプローチ 宮崎きさらぎ代表理事
	13:00～14:00 14:10～15:40	こども遊センターの子育て支援について ファミリーサポートセンターの目的としくみ 子どもの事故防止と応急処置	こども遊センター 日向消防署
◎2日目 9月20日（木）	10:00～12:00	子どもと遊ぶこと（絵本と手遊び）	日向絵本の会
	13:00～14:30	子どもの心とからだの発達	片桐恵子 （日向市福祉課 保育士）
◎保育実習 9月25日～28日の間の1日	原則 8:30～16:00	市内保育園（所）にて1日間の実習 子どもを預かることの心構え、親の立場	市内保育園（所）

明日、残業なので
子どもを保育所へ
迎えに行つて
欲しいのですが



おねがい会員

おねがい会員登録説明会（子どもを預けたい人）

- ◎と き 9月26日（水）10:00～11:30
- ◎と ころ 日向商工会館 1階 市民交流プラザ
- ◎対 象 市内在住で0歳から小学生の子どもがいる人
- ◎定 員 25人（応募者多数の場合は先着順）
- ◎内 容 センターの目的としくみの説明、質疑応答など
- ◎申込方法 電話またはFAXで、日向ファミリーサポートセンターまで申し込みください。
- ◎締め切り 9月21日（金）

登録は無料

おねがい会員の登録
は、説明会後も随時
受け付けます。

みんな同じ子育て中！ 育児サークルで息抜きしませんか？

育児サークル「つくしんぼ」

赤ちゃんから入園前までの子どもを対象に、親子で楽しく、基本的に自由参加で、みんなと協力し合って進めていくサークルです。
お母さんたちも子どもたちも楽しんで、たくさん友だちをつくりましょう！



- 日 時 毎週金曜日 午前10:30～11:30
（春休み・夏休み・冬休みあり）
- 場 所 日知屋児童センター（日知屋公民館横）
- 年会費 子ども一人につき100円
※自由に見学できます。気軽に参加ください。

- 問い合わせ 育児サークル「つくしんぼ」
柏田（☎56-0343）

申込み・問い合わせ



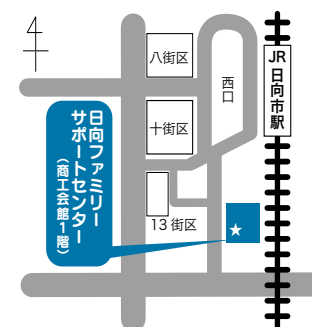
日向ファミリーサポートセンター

（NPO法人こども遊センター内）

☎/FAX
54-1635

受付時間
火～金
9:00～17:00

☎883-0044
日向市上町3-15
日向商工会館1階



9月1日は「防災の日」――

市は自主防災組織活動を応援しています

今から84年前、大正12年の9月1日、関東大震災が発生しました。この教訓をいかそうと昭和35年にこの日を「防災の日」として制定。今年は、東郷地区小野田、福瀬地区で水害を想定した避難や炊き出しなどを行う防災訓練が9月2日（日）に予定されています。

大きな災害が発生すると、道路の寸断や渋滞、通信手段の混乱などから、発生直後の市役所や防災関係機関の活動は十分機能しないことがあ

ります。

そんなとき頼りになるのが自治会の住民で組織する「自主防災組織」。市内では平成18年度末現在、60の自主防災組織が設立され、4月以降、新たに財光寺切島山2区、奥野区に自主防災会が結成されました。普段から自治会などの集まりを利用して防災についてよく話し合い、その活動をおして、住民相互の連帯感と防災意識を高めておくことが、災害に強いまちづくりへの近道です。

●石並区へ防災備品を配備

市は今回、昭和63年結成の石並区自主防災会へ、投光器や発電機など防災備品12品を配備しました。

この備品は、（財）自治総合センターの宝くじ収益金によるコミュニティ助成事業により、配備したもので、これまでに市内13の地区に配備されています。



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。
宝くじは、広く社会に役立てられています。



一番大切なことは――

差別の問題を家族で学習できること

「差別の現実」に深く学び、部落問題を一人ひとりの課題に」を大会テーマに第25回日向市「同和」教育研究大会が8月10日、文化交流センタで開かれ、県内外の教職員をはじめPTA、一般市民や市職員など約800人が参加しました。

全体会の記念講演では森山英治さん（熊本県植木町立五霊中学校教諭）が「親や子どもの思い・願いに近づくとことから」と題し、教職に就いてから20年間の自らの経験や活動、実

践への取り組みなどを話しました。

森山さんは講演の中で、「人権教育は差別の現実を明らかにすることから始まります。一番大切なことは家や家族で学習できること。まず事実に向き合って語り合うことが大切です。実践を通して、ようやく人の温かさ、その確かさに出会った気がします。人権教育は、まず自分が変わる教育です」と約2時間にわたり人権教育の大切さを参加者に語りかけました。

講演後、「就学前教育」「子どもと人権」「部落問題学習」「社会教育・啓発活動」「基礎講座」の5つの分科会が開かれ、さまざまな人権問題の解決へ向けての取り組みなどを報告。共に考え、共に解決を目指すとうと、参加者の連携と交流が深まる大会となりました。



元気で活力ある日向の再生を目指して――

「頑張る地方応援プログラム」に応募します

「頑張る地方応援プログラム」とは、総務省が平成19年度から開始した施策で、地方独自のプロジェクトを自ら考え、前向きに取り組む地方公共団体に対し、地方交付税などの支援措置が講じられるというものです。

日向市の4つのプロジェクト

市では、「元気で活力ある日向の再生」を目指し、魅力的なまちづくりを進めていくために、次の4つのプロジェクトに取り組みます。

●みんなで育む

「ひゅうがっ子」プロジェクト
日向市の次代を担う「ひゅうがっ子」を、家庭、地域、学校などが、子どもは地域の宝」という共通の意識を持ち、連携してそれぞれの役割を担いながら、地域社会全体で守り育てます。

●日向市企業立地促進プロジェクト

雇用の場を創出するために、重要港湾「細島港」や開通を間近に控える「東九州自動車道」など、本市の

持つ特性を最大限に活かした戦略的な企業誘致活動を展開します。

●「牧水のふるさと」

観光まちづくりプロジェクト
国民的歌人「若山牧水」の文化遺産の保護継承に取り組むとともに、牧水をはじめとした本市特有の資源を活かした観光まちづくりを推進します。

●「優しい人」とまちプロジェクト

子どもから高齢者まで、安全で安心してくらせるまちづくりを推

進するために、「自助・共助・公助」がうまく融合した体制の構築を図ります。

詳しい計画内容などは、市ホームページに掲載しています。トップページ↓市の情報公開メニュー↓計画方針ページからアクセスできます。

●問い合わせ 企画課企画調整係 (☎内線2214)

悠々パスの有効期限は最長で半年切り替え時期ではありませんか？

市では市内在住で70歳以上の人に対し、宮崎交通(株)発行の高齢者用バス定期券「悠々パス」購入費の半額補助を行っています。

悠々パスの有効期限は最長で6か月です。3月に補助券の交付を受け、悠々バスを半額で購入した人で、引き続き悠々バスを購入し利用したい人は、9月に新たに補助券の交付を受ける必要があります。

補助券の交付を希望する人は、下記日時に担当職員が向きますの

で、お近くの会場に来場いただき交付を受けてください。

●交付の際、必要なもの

①さわやか70証明書 ②印鑑

③「悠々パス」現在持つ人のみ
※下記の日時に来場できない場合は、この日程の時間以外に市役所高齢者あんしん課窓口で補助券を交付します。

●問い合わせ

高齢者あんしん課高齢者福祉係
(☎内線2168)

●悠々バス更新（補助券交付）日程表

月日	時 間	場 所	対象地区
9月20日（木）	午前9時30分 ～ 午前10時	塩見 農村婦人の家	中村、新財市、塩見ヶ丘、奥野、永田、千束口、権現原
	午前11時 ～ 午前11時30分	財光寺南 まちづくり 事務所	山下、比良、川路、往還、松原、切島山1区、切島山2区、長江、秋山、向洋台、沖町
	午後1時30分 ～ 午後2時	細島公民館	堀一方、曾根、幡浦、清正、吉野川、地藏、八坂、庄手向、八幡、高々谷、伊勢、宮の上
9月21日（金）	午前9時30分 ～ 午前10時30分	美々津 老人福祉 センター	立縫、新町、石並、駅通り、落鹿、高松、寺迫区（全区）、宮の下、別府、余瀬、田の原
	午後1時30分 ～ 午後2時30分	南日向 コミュニティ センター	美砂、曙、本宮、笹野東、笹野西、金ヶ浜、杣木、鶴毛、秋留
	午後3時30分 ～ 午後4時30分	幸協公民館	遠見、幸協、飯谷

※東郷地区は、やすらぎ館で随時更新手続をしています。

情報伝言板

■青少年ホームの教養講座 19年度後期教養講座の受講生募集

ホームの教養講座は、働く青少年が余暇活動の中で教養や知識を身につけ、お互いの親睦を深め、豊かな人間性を育てることを目的に開いています。

平成19年度後期講座（平成19年10月～平成20年3月）の受講生を次のとおり募集します。

●講座内容 ※開講期間は全コースともに6か月間です。

講座名	曜日	定員	時間／経費
生け花教室（池坊）	月曜日	35人	午後6時30分～9時 材料代（1回600円程度）
英会話教室（初級・中級）	月曜日	20人	午後7時～9時
ゴルフ教室	火曜日	20人	午後7時～9時 ボール代個人負担
料理教室	火曜日	35人	午後6時30分～9時 材料代（1回500円程度）
茶道教室	火曜日	20人	午後6時30分～9時 菓子代（1か月500円程度）
着付教室	水曜日	20人	午後6時30分～9時 着物類は個人で準備
生け花教室（小原）	水曜日	35人	午後6時30分～9時 材料代（1回600円程度）
バドミントン教室	水曜日	50人	午後7時～9時30分 羽根代（ラケットは個人）
陶芸教室	第2・4木曜日	30人	午後7時～9時 材料代（1回700円程度）
パソコン教室	木曜日	10人	午後6時30分～9時 フロッピー代など個人負担
テニス教室	木曜日	30人	午後7時～9時30分 ボール代（ラケットは個人）

●開講式 10月5日（金）午後7時 勤労青少年ホーム

●受講料 無料（ただし、材料代などは自己負担）

●応募資格 市内に居住または勤務する勤労青少年で、年齢が35歳未満の人（職業訓練生、求職中の人、家内労働者を含む）

●応募方法 9月3日（月）から9月21日（金）までに、ホーム利用証交付申請書に傷害保険料5000円（但し、前期から継続の人は3000円）と後期友の会費500円（6か月分）を添えてホームに申し込んでください（定員になり次第、締め切ります）。申請書は、ホーム1階事務室にあります。

●応募・問い合わせ 日向市勤労青少年ホーム

昼間☎52-2111（内線2811）、夜間☎52-2115

「情報伝言板」は、皆さんの自主的な活動を応援するコーナーです。サークル活動などの会員募集やイベントなどの情報をお寄せください。営利や政治・宗教活動を目的としたものはお断りします。原稿は、毎月1日までに総務課秘書広報係（☎内線2235）へ。※ただし、紙面のスペースの関係上、掲載できない場合があります。

年金なんでもQ&A

Q. 私は国民年金に加入していますが、将来の年金額を少しでも増やしたいと考えています。何か良い方法はないでしょうか？

A. 年金額を増やす方法には、付加保険料を納める方法と国民年金基金に加入する方法があります。付加保険料は、定額保険料に400円上乗せして納めると、65歳から（200円×付加保険料納付月数）が老齢基礎年金に加算される制度です。国民年金基金に加入する方法は定額保険料とは別に年齢、男女別、給付の型と口数によって決められた掛金を納付することにより65歳から老齢基礎年金に上乗せして年金を保障する制度です。付加保険料を納付している人は加入できません。詳しい内容は、宮崎県国民年金基金（☎0985-25-0090）へ問い合わせください。

今月の年金巡回相談

- とき 9月26日（水）
午前10時から午後3時まで
- ところ 青少年ホーム 1階会議室

●問い合わせ 市民課年金係（☎内線2132）

市民課Q&A

Q. 戸籍謄本はどこの市区町村でも請求できますか？

A. 請求できません。戸籍（除籍・改製原）謄抄本、身分証明書、戸籍の附票などは本籍のある市区町村に請求することになります。本籍が市外にある場合は、郵便で請求する事もできます。請求方法は申請書（市区町村役場にありま）及び手数料（郵便局発行の定額小為替）、切手を貼った返信用封筒を同封し郵送することになります。市区町村により手数料が異なる場合がありますので、事前に問い合わせたほうがよいでしょう。本籍が日向市の場合は、市民課、細島支所、岩脇支所、美々津支所、東郷町地域自治センターで請求できます。

●問い合わせ 市民課市民窓口係（☎内線2133）

学校保健

■第35回学校保健大会 参加レポート

第35回日向市学校保健大会が7月28日、日向市中央公民館で開かれました。

「健康で安全な生活を自ら創造し、実践する児童・生徒の育成」を望ましい生活習慣の育成を目指して」を大会テーマに、「食を考える」子どもが元気になるために」と題して長崎県の「大地といのちの会」中尾慶子先生が講演しました。

また、今年で5年目を迎える小児生活習慣病予防健診についても、小児生活習慣病対策委員長の中村恒雄先生から報告をいただきました。

その中からいくつかを紹介します。

「食を考える」中尾先生の講演から

●現代社会が抱える課題として環境ホルモン使用や食品添加物による人体への害の危惧

①子どもたちの3分の1が35℃台の低体温傾向にあること、これは体温が低いと脳の働きも鈍り心の活性も悪くなり小児慢性疲労症候群を増長してしまうこと。

また、免疫力の低下やアトピーアレルギーが増えている。その原因として、生活習慣、冷暖房の過剰利用、旬を知らない食生活、土や食物への感謝の心を忘れた現代生活が考えられ、心と身体は常に密接な関係にあること。

●身近な解決の糸口として①全ての人が毎日出す「生ゴミ」を使うと、素晴らしい野菜が出来る。この活動は、楽しくて美味しくて環境に良く健康になれる。

土が良ければ、スクスク育ち農作物も同じで人間も土作り（身体づくり）が土台、健康な体をしっかりとつくる。子供は、子どもは自分で夢を見つけ、力強く生きていく。

②病原性大腸菌O157による食中毒後の追跡調査で、重症だった子どもは、「超清潔志向」に育った子どもたちだった。「毎日、1時間以上外遊びをする子」「毎日、多種類の野菜を食べる子、納豆、ぬか漬、梅干しなどの発酵品を食べている子」などの発症率は低かった。

「小児生活習慣病予防健診」

中村先生の報告から

平成15年より小学4年、中学1年生を対象に小児生活習慣病予防健診を5年間実施してきたなかで、早い時期からの予防の必要性がはっきりしてきた。要医療・要経過観察の対象者が3年後の追跡調査で徐々に改善し、児童生徒の関心も高まってきているのではないかと。

食生活、運動、日常の生活習慣などライフスタイルについての正しい健康教育の重要性と事後指導としての継続管理の必要性も再認識した大会でした。

報告者

学校教育課保健係

（☎内線2425）

■新しく入った本■

◎川田龍平いのちを語る

（川田龍平／明石書店）

◎旅の「大ピンチ」！

（旅のピンチ研究会／山海堂）

◎レミーのおいしいレストラン（キティ・リチャーズ／偕成社）ほか

■9月・10月の上映会■

～プログラム～

●9月9日（日）
10：30～
一休さん・髪長姫
かんすけさんとふしぎな自転車
14：30～
あらいぐまラスカル

●10月14日（日）
10：30～
三枚のお札 そこつ惣兵衛
どんぐりと山猫
14：30～
北かぜとおひさま
木こりと金のおの
こぎつねボンとこだぬきボン

■9月のおはなし会■

乳幼児／午前10時30分～11時
6日 13日 20日 27日
幼児／午後3時30分～4時
5日 12日 19日 26日
小学生／午前11時～11時30分
8日 15日 22日 29日

■9月の休館日■

1日 3日 10日
17日 24日

アイ・ラブ・グランパ

グレゴリー・E.ラング、ミーガン・ラング／文・写真

村松ひろこ／訳

学習研究社

様々な年代や生い立ちのおじいちゃんとお孫さんの写真とともに「おじいちゃんを愛している理由」を99番目まで記した本。100番目は、自分で…。おばあちゃんバージョンの「アイ・ラブ・グランマ」もあります。

おばあちゃんすごい！

中川ひろたか／文 村上康成／絵

童心社

ひろたかなりっという子どもを探して園にやって来たおばあちゃん。けん玉、お手玉、折り紙、あやとり、何でも上手なおばあちゃんは、みんなと一緒に散歩にも行きました。そこに園長先生がやってきて…。

絵本の中のおいしいスープ

東條真千子／著

インフォレスト

銀

河鉄道の夜やクマのプーさん、ぐりとぐらなど、子どもの頃に親しんだ絵本に登場したスープのレシピをご紹介します。かぼちゃやポテト、肉だんごなど、子どもと一緒に読んで、作って、食べたいスープが満載です。

図書館へおいでよ

☎54-1919

●

Voice

私たちが、日向の魅力をPRします

新ひまわりレディ

日向市観光協会が公募した、市内外のイベントなどで日向の魅力をPRする日向ひまわりレディ。8月1日、市長室で日向市観光協会田崎登保会長が「若い感覚で日向をPRしてください」と新しいひまわりレディの二人に委嘱状を手渡した。

この二人に、今の想い、これからの抱負を聞いた――。

黒木晴香さん、20歳
(小野田、写真左)

「アルバイト先の人に薦められ応募しました。普段は宮崎の短大に通っています。私は若山牧水の生誕地東郷町の生まれなので、牧水を育んだ清らかで豊かな自然と、私が子どもの頃から親しんできたその短歌を広くPRしたいです。またへべ酢やマンゴーなどの特産品を県内だけでなく県外の人たちにも積極的に紹介していけたらと思います。合併後の新しい日向市のことでもっと勉強して、この一年間でどれだけ自分が成長できるか精一杯頑張ってみます」

A **Asami Matsunaga**
松永 麻美 AGE 19



H **Haruka Kuroki**
黒木 晴香 AGE 20

松永麻美さん、19歳
(大王町、写真右)

「市民の代表として、日向観光の魅力をアピールする大役に、気を引き締めています。きっかけは勤め先、南日本ハム(株)からの推薦です。最近、なにかと話題性のある宮崎県ですが、その勢いに負けないくらいのPRができたかなと思います。個人的には、日向のきれいな海が大好きです。ゆつたりとした波に洗われる美しい伊勢ヶ浜に倉ヶ浜、荒々しくそそり立つ断崖の馬が背。ほかにも、まだまだ美しい自然がたくさんあるので、ぜひ多くの人に来てもらいたいです」

市の花ひまわりをイメージした真新しいコスチュームに袖を通し、初々しい表情を浮かべ、その二人は話した。

その自由な感性で感じ取った新しい日向の魅力を、多くの人に明るく元気にPRしてほしい。ひゅうがの夏の日差しを、たっぷりと浴び空に向かつて真っ直ぐ伸びる大輪の向日葵。そんな笑顔の新ひまわりレディの活動は、まだ始まったばかり――。

International Exchange

月刊ワンダフルタイム

本当に楽しかった。テンテコテン♪

2007 ひよっこ夏祭り「じえっとこ連」で参加したよ!



グレイス・ワン
ニュージーランド(NZ)
から来た日向市国際交流員



楽しい英会話教室 参加者募集してます。

◎応募締切 9月21日(金) ◎定員 20人

- と き 10月3日～11月14日(毎週水曜日:全7回)
午後6時30分～8時まで
- ところ 中央公民館 ●講師 国際交流員 グレイス・ワン
- 申込・問い合わせ 市民協働課(☎内線 2853)

テンテコテン♪テンテコテン♪太鼓や笛の音いきなりステージに赤い衣装を着た、滑稽な面をつけている集団が今まで見たことのない踊りを踊りだしました。あまりにも面白すぎて、観客と一緒に爆笑。それが私が日向に来て3日目の出来事で私にとって最高の歓迎会でした。

その踊りと出会ってから1年後、2度目のひよっこ夏祭りを観客として楽しんでいると、黒木市長から「グレイス。どう? 来年ひよっこに出てみたら?」と声をかけて

られました。最初は「いやだ。恥ずかしい!」と思いましたが、だんだん「お面をつけてなら誰か分からないじゃないかなあ?」と思い始め、気がついたら、次のひよっこ祭りに向けチーム作りに夢中になっていました。

そこで私は県内の国際交流員や英語指導助手の友だちに声をかけ、「じえっとこ連」を結成しました。私たちは「JET」というプログラム制度で来日していること、それと「ひよっこ」を混ぜて、「じえっとこ連」と命名した訳です。

メンバーはカナダ出身のヒルダ、アメリカ出身のコーリー、アシュリ、メリッサ、セス、アイルランド出身のロス、リチャード、シンガポールのスヌ、イギリスのステイブ、オーストラリア出身のリス、そしてNZ出身の私、11人。みんな祭りに参加するのすごく楽しみに、踊りの練習合宿も、汗だくになりました。そして本番の夜、みんな思う存分ひよっこ祭りを楽しめました。応援してくれた皆さん、本当にありがとう!」

いきいき青春トーク



Profile

江藤 侑紀さん(22歳:日知屋)

やっぱり日向がいいですね

今春、(株)コスモス薬品に入社、希望した日向店に配属されました。会社の人たちもとてもやさしくしてくれますが、甘えることなく同じ失敗は繰り返さないよう心がけています。青森で4年間、大学生活を送りましたが、帰ってきてつくづく思います。やっぱりふるさとに住み心地がいいな。



Profile

黒木 靖高さん(25歳:庄手)

新ひよっこグッズ好評でした

(株)創英開発で働いています。2度目のひよっこ祭り実行委員、新商品の企画や販売などを担当する部会に所属しています。当日の売れ行きも好調でほっとしました。いろいろな想いで委員やボランティアとして集結した仲間たちと、来年もまた心を一つにして、熱く盛り上がりたいですね。

■ひょっとこ祭り 盛大に

台風5号の影響により前夜祭が中止となった第24回日向ひょっとこ夏祭り（実行委員長 長谷川実利）。台風一過、夏祭り当日8月4日は快晴に恵まれ過去最多73団体約1500人のひょっとこ踊り愛好者たちが全国から集い盛大に開かれました。パレード参加した踊り手はそのリズムにユーモラスな踊りを披露し、沿道の5万8千人の観客は、熱い日向の夏に酔いしれました。



■ルーツは平和への願い

市立図書館開館10周年を記念し児童文学作家の宮川ひろさんを講師に迎え7月29日、講演会が開かれ、多くの市民が参加しました。宮川さんは「こころに響く読書の力」を演題に戦時中、学校教諭として子どもたちと疎開した当時の経験や、母親との心打つエピソードを紹介。自らの創作活動のルーツとなった平和への願いや、家族愛の大切さを参加者へ語りかけました。



■福瀬クラブ 九州大会へ

福瀬クラブ少年野球部が、北九州市で開かれる九州大会への出場報告に8月17日、市長室を訪れ、直野拳士主将（福瀬小6年）が「精一杯頑張ってきます」と健闘を誓いました。黒木市長が本市出身、ヤクルトスワローズで活躍中の青木宣親選手から市に贈られたサイン入りバットを選手たちに手渡すと、かわるがわる素振りをして「やつぱり重い」と笑顔で話していました。



■市民が企画提案

市が募集した市民まちづくり支援事業下半期分の企画提案事業公開プレゼンテーションが8月21日開かれました。応募があった8団体のうち3つの市民活動団体代表者などが、企画した計画内容や予想される波及効果などを詳しく説明。自意識やその事業に対する熱意をアピールしました。今後、審査会ではこれらの内容を総合的に審査し事業の採択などを決定します。



まちの話 恒例、牧水の里夏祭り 年に一度の総踊り ふるさとを満喫



牧水の里夏祭り（実行委員長 小川澄雄）が8月11日（土）、道の駅とうごうを会場に開かれました。

この日は、耳川活用促進委員会メンバーによるカヌー体験教室もあり、多くの家族連れなどがカヌーを体験。耳川の豊かな自然を満喫しました。

大きな櫓が組まれたメイン会場「イベント広場」には日が落ちるとともに多くの人が訪れ、盆踊り保存会などの威勢のよい太鼓や囃子に浴衣姿などの踊り子たちが輪になって夏の夜を踊り明かしました。祭りのフィナーレを飾る大輪の花火が空を焦がすと、会場に集まった約4千人の観客からは大きな歓声が上がりました。

県外から帰省した参加者は「お盆に帰るときは、このイベントをいつも楽しみにしています」と、ふるさとの夏の夜のひとときを楽しんでいました。

あのまち このまち情報 日向市 第57回 牧水祭



旅と自然を愛し、近代短歌史に偉大な足跡を残した歌人「若山牧水」を偲ぶ牧水祭を次のとおり開きます。

●とき 9月17日（月）

●ところ 東郷町坪谷 牧水生家裏歌碑前及び 牧水公園ふるさとの家

※受付 午前9時30分～

【第1部 歌碑祭】
・時間 午前10時
・場所 牧水生家裏歌碑前
・内容 歌碑前において短歌朗誦、献酒、牧水の短歌合唱（坪谷中学校生徒）

【第2部 牧水を偲ぶ会】
・時間 午前10時45分
・場所 牧水公園ふるさとの家
・内容 牧水祭短歌コンクール表彰式、牧水の歌斉唱（坪谷小学校児童）

●問い合わせ 文化スポーツ課文化振興係（☎内線 2864）



日向市体育協会創立50周年記念 第24回 日向市民文化講演会

●講師 ありもり ゆうこ 有森 裕子
オリンピック女子マラソン 銀メダリスト



●講師プロフィール
1966年岡山県生まれ。就実高校、日本体育大学を卒業後、株式会社リクルート入社。1998年、スポーツNPO「ハート・オブ・ゴールド」設立、代表就任。2002年、国連人口基金親善大使就任。1992年、バルセロナオリンピックで銀メダルを獲得。1996年、アトランタオリンピックで銅メダルを獲得。

●演題 「よるこびを力に」
●とき 9月25日（火）
午後7:30～9:00
（開場7:00）

●ところ 文化交流センター 大ホール

●入場料 無料（要入場整理券）

●入場整理券配布場所
・市内各公立公民館・日向市文化交流センター・市民課・文化スポーツ課・東郷町地域自治センター・市立図書館・サンドーム日向 管理事務所・日向市観光協会（まちの駅「とみたか」）

●その他 手話通訳、託児室を設けます。（託児は当日受付）小中学生の入場は、保護者同伴にてお願いします。

●問い合わせ先 文化スポーツ課文化振興係（☎内線 2864）

お知らせ

就業構造基本調査にご協力ください

ふだん何か収入になる仕事をしているかどうかや、就業に関する希望などを明らかにして今後の施策に生かし「働く未来を考える」ために10月1日を基準日として就業構造基本調査を実施します。日向市では無作為に抽出した約500世帯、1200人が調査対象となります。8月下旬から調査対象世帯に調査員がお伺いしますのでご協力をお願いします。

●問い合わせ 情報政策課統計係（☎内線2464）

守っていますか？宮崎県屋外広告物条例

宮崎県では、郷土の美しい自然や街並みを守るため、「宮崎県屋外広告物条例」が定められています。

「屋外広告物」とは、はり紙やお店の看板、道路沿いの広告板など、建物の外に表示、設置されている広告物のことをいいます。お店の看板など屋外広告物を出すときは、原則として許可が必要です。

美しい風景を守るために、屋外広告物の表示や設置ができない場所（地域）があります。屋外広告物は、街の風景です。ルールを守って、すてきな街

をつくりましょう！

※詳しいことは、最寄りの県土木事務所に問い合わせください。

9月23日、2007ふれあいフェスタを開きます

障がい児者の問題についての理解と認識を深め障がい児者福祉の増進のために、「日向市ふれあいフェスタ」を開きます。

作品展示コーナーに出展を希望される人は、事前にご連絡ください。

●とき 9月23日（日）

●ところ 中央公民館及び文化交流センター

●内容 ジローちゃんの風船パフォーマンスショー、各施設・団体の唄、ダンス、グルメコーナーなど

●問い合わせ 市障がい者センター内同実行委員会（☎5215434）（FAX5215460）

市体育協会創立50周年記念式典を開催します

日向市体育協会は、市民の体力向上及びスポーツの振興を図ることを目的として昭和32年4月に発足し、本年度創立50周年を迎えました。この節目の年に、記念式典を次のとおり開きます。終了後には、市民文化講演会を予定しています（13P参照）

●とき 9月25日（火）午後6時30分～7時

●ところ 中央公民館

●内容 日向市体育協会功労者

の表彰など

●問い合わせ 日向市体育協会（☎5314791）

募集

まちづくりを支援市民活動助成事業募集

ひまわり基金事業では、これまでの「学習活動支援事業」を廃止し、公益的な市民活動団体が取り組む、まちづくり（環境美化、防犯、防災、住民間交流など）、人づくり、ものづくり、学習活動などの事業に対して助成する「市民活動助成事業」を新たに創設しました。

助成金の額は、事業を実施するために必要な助成対象経費の2分の1とし、1事業当たり10万円を限度とします。

また、助成金の申請については、随時受付けた後、速やかに採択を決定します。

なお、「NPO法人設立支援事業」については、引き続き申請を受け付けていますので、ご利用ください。

●要件など

①地域社会に直接還元される公益性のある事業 または広く一般市民に公開される事業であること。
②市内で実施される事業であること。
③市から同様の助成、補助を受けていない事業であること。
④助成金の申請は1団体、当該

年度1回限り。事業を実施する1か月前まで申請を行うこと。

●申請・問い合わせ 市民協働課（☎内線2853）

日向市美術展覧会作品を募集します

市は、第28回日向市美術展覧会を開きます。絵画・デザイン、書、写真、工芸・彫刻の各部門に幅広く作品を募集します。

ぜひ、ご出品ください。

●会期 平成20年1月19日（土）～1月27日（日）

●会場 市文化交流センター

●作品受付、搬入日 1月15日（火）、16日（水）

出品票（事務局備え付け）に必要な事項を記入のうえ、作品とあわせて提出してください。

●問い合わせ 文化スポーツ課文化振興係（☎内線2864）、日向市文化交流センター（☎5416111）

日向ひまわり号で「この国に行きませんか？」

「日向ひまわり号を走らせる会」では、障がいのある人とな

い人が交流する旅行の参加者を次のとおり募集します。

●旅行日 11月11日（日）

●行き先 宮崎市「こどもの国」

●交通手段 JR（貸切列車）

●定員 100人

●募集対象 障がい児者（介護者を含む）と家族、ボランティア

●参加費 とともに3,000円

●募集締切 9月30日まで

※定員になり次第締切

●申込・問い合わせ 市障がい者センター（☎5215434）（FAX5215460）、日向市ボランティア・市民活動センター（☎5212577）（FAX5219562）、福祉課障がい福祉係（☎内線2171）（FAX5414350）

要約筆記奉仕員募集

市は、要約筆記奉仕員の募集を次のとおり行います。

●業務内容 聴覚障がい者などが公的機関や病院へ出かけるときなどの筆記通訳

●応募資格 要約筆記奉仕員養成講座基礎課程修了者及び前記と同等の能力を有する人

●報酬（時給）平日1,300円 土日祝日1,700円

●申込・問い合わせ 福祉課障がい福祉係（☎内線2171）

日向市景観審議会委員を募集します

市は、景観基本計画の策定及び良好な景観形成のために必要な事項について審議する、日向市景観審議会委員を広く市民から募集します。

●募集人員 2人（男女各1人）

●任期 平成19年9月下旬～平成21年9月下旬の2年間

●応募資格 ①市内に住民登録をしている人で、既に3ヶ月以上市内に居住している人②年齢が満20歳以上（平成19年4月1

日現在）である人③市の景観行政に関心がある人

●応募方法 まちづくり政策課、東郷町地域自治センター及び各支所に備えてある申込用紙、はがき又はメールで応募ください（住所・氏名・性別・生年月日・電話番号を記入）

●募集期間 9月3日（月）～9月18日（火）

●選任方法 応募者が2人を超えた場合は、9月21日（金）午前10時から応募者の中から立会人を選出し公開抽選を行います。

●問い合わせ まちづくり政策課（☎内線2614）

mach@hyugacity.jp

金婚者をお祝いする会の参加者を募集します

市は、めでたく結婚50周年の金婚を迎えられたご夫妻を、今後も仲良く元気に活躍いただけるように祝福する「金婚者をお祝いの会」を開きます。

該当するご夫妻は、ぜひご応募ください。

●募集対象 昭和32年4月1日～33年3月31日の間に結婚し、現在市内に居住するご夫妻

●とき 11月27日（火）午前11時30分～午後1時

●ところ ベルフォート日向

●参加料 無料

●申込期限 10月31日（水）
●申込・問い合わせ 高齢者あんしん課（☎内線2168）

ビジネスパソコン講習受講生を募集します

働く意欲のある高齢求職者を対象にワード・エクセルなど初心者向けの講習です。

●講習期間 10月18日（木）～11月7日（水）土曜、日曜は休み

●受講料 無料

●場所 （社）日向市シルバー人材センター

●応募資格 県内在住の健康な高齢者（原則として就職意欲のある60歳台前半層の人）

●定員 20人

●募集期間 9月12日（水）～10月2日（火）

●申込・問い合わせ （社）日向市シルバー人材センター（☎5212200）

体育協会創立50周年記念チャリティゴルフを開催

●とき 9月24日（振替休日）午前8時スタート

●ところ 美々津カントリークラブ

●応募締切 9月15日（土）※定員120人になり次第締切

●問合せ 日向市体育協会（☎5314791）

●申込先 ・美々津カントリークラブ（☎5811140、FAX5810548）

・日向市体育協会（☎5314791、FAX5610018）

※日向シーサイドGC、サンエースGC、本谷GC窓口でも申込みできます。

国保税収納嘱託員募集

問い合わせ 健康づくり課 保険係（☎内線2121）

業務内容、勤務形態など

国民健康保険被保険者世帯を訪問して、国民健康保険税の収納や納税指導、口座振替加入指導などを行っていただきます。

●採用期間 a.b各1人（再任可）
a. 平成19年11月1日～20年3月31日
平成20年4月1日～21年3月31日
b. 平成20年1月4日～20年3月31日
平成20年4月1日～21年3月31日

●勤務時間 月曜日から金曜日までの午前9時から1日6時間程度（ただし、祝日を除く）
●募集人員 上記a. b採用期間各1人
●報酬 基本月額8万円、別に納税指導、収納額などに応じ加算額あり。
●福利厚生 雇用保険、健康保険、厚生年金加入

募集要件

●次の要件をすべて満たしていること。
(1) 日向市に住所を有すること。
(2) 平成19年4月1日現在で35歳以上60歳未満の人
(3) 健康で国民健康保険税の収納、指導事務に適すると認められる人
(4) 原動機付自転車または普通自動車の免許を所有し、訪問指導などに使用できる原動機付自転車または自動車を保有していること。

募集要領

●提出書類 市販の履歴書に写真を貼付し持参してください。郵送不可。
●提出先 健康づくり課保険係
●選考方法 書類で一次選考し、合格者のみに通知を行います。二次選考は後日面接にて決定します。

●募集期間 9月18日から10月5日まで

介護認定審査会嘱託員

問い合わせ 高齢者あんしん課 介護保険係（☎内線2193）

業務内容、勤務形態など

日向入郷地域介護認定審査会における審査資料の内容確認、振り分け作成及び配布、審査会の審議運営に関する業務などを行っていただきます。

●採用期間（再任可）
平成20年1月1日～3月31日
平成20年4月1日～21年3月31日
●勤務時間 月曜日から金曜日までの午前9時から午後4時まで（ただし、祝日を除く）
●募集人員 若干名
●報酬 基本月額14万6千円
●福利厚生 健康保険、厚生年金、雇用保険加入

募集要件

●次の要件をすべて満たしていること。
(1) 日向市に住所を有すること。
(2) 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、准看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士等の保健・医療・福祉の専門的資格及び実務経験を有すること、または介護支援専門員の資格を有すること。
(3) 健康で、審査会の審議運営に適すると認められること。
(4) 普通自動車の免許を有すること。

募集要領

●提出書類 市販の履歴書に写真を貼付し持参してください。郵送不可。
●提出先 高齢者あんしん課介護保険係
●選考方法 書類で一次選考し、合格者のみに通知を行います。二次選考は後日面接にて決定します。

●募集期間 10月10日から10月31日まで

介護認定調査員募集

問い合わせ 高齢者あんしん課 介護保険係（☎内線2193）

業務内容、勤務形態など

介護保険に係る要介護等認定申請者の自宅や介護保険施設などを訪問し、認定審査に必要な心身の状況などの調査を行っていただきます。

●採用期間（再任可）
平成20年1月1日～3月31日
平成20年4月1日～21年3月31日
●勤務時間 月曜日から金曜日までの午前9時から午後4時まで（ただし、祝日を除く）
●募集人員 若干名
●報酬 基本月額18万円（別途調査旅費加算あり）
●福利厚生 健康保険、厚生年金、雇用保険加入

募集要件

●次の要件をすべて満たしていること。
(1) 日向市に住所を有すること。
(2) 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、准看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士などの保健・医療・福祉の専門的資格及び実務経験を有すること、または介護支援専門員の資格を有すること。
(3) 健康で介護認定調査事務に適すると認められること。
(4) 普通自動車の免許を有し、調査に使用できる自家用車を有していること。

募集要領

●提出書類 市販の履歴書に写真を貼付し持参してください。郵送不可。
●提出先 高齢者あんしん課介護保険係
●選考方法 書類で一次選考し、合格者のみに通知を行います。二次選考は後日面接にて決定します。

●募集期間 10月10日から10月31日まで

※詳しくは、各担当課へお問い合わせください。

スポーツ

■マッスルランキング 決定戦！参加者募集

体力テストをベースに、腕力や柔軟性など全8種目でその身体能力、体力を競い合いスポーツマンNo.1を決定する「マッスルランキング決定戦」。総合優勝を目指し体力に自信のある人はもちろん、子どもから大人まで自分の体力を測定してみたい人など、気軽に参加ください。また、終了後は、誰でも手軽に楽しめるニュースポーツの体験コーナーを企画しています。

●とき 10月8日（体育の日）
午前9時～
※ニュースポーツ体験
午後1時～3時

●ところ サンドーム日向
●定員 先着50人（居住地、年齢、性別は問いません）

●参加料 無料
●募集期間 9月3日（月）～9月20日（木）

●申込・問い合わせ
文化スポーツ課スポーツ振興係
（☎53-4791）
（FAX56-0018）
（E）bunka@hyugacity.jp

■ミニバレーボール 初心者教室参加者募集

ミニバレーをまだ始めたばかりでレベルアップしたい人、これから始めてみたい人などお気軽に参加ください。
●とき 10月2日～12月4日
毎週火曜日（全10回）午後7時30分～9時30分
●ところ 市体育センター
●定員 30人程度
●参加料 無料
●募集締切 9月25日（火）
※定員になり次第締切
●申込方法 氏名、年齢、性別、電話番号などを明記し郵送にて申し込みください。

●申込・問い合わせ
日向市ミニバレーボール協会
田中勝代 ☎883-0034
日向市富高6424-13
（☎53-3251）

■ラジボール卓球 初心者教室参加者募集

ラジボール卓球（新卓球）は幅広い年齢層が楽しめるニュースポーツです。
●とき 10月3日～10月31日
毎週水曜日（全5回）午前9時30分～11時30分

●ところ 市体育センター
●定員 15人程度
●参加料 無料
●募集期間 9月10日（月）～9月27日（木）まで
※定員になり次第締切

●申込方法 氏名、年齢、性別、電話番号などを明記し、郵送もしくはファクシミリで申し込みください。
●申込・問い合わせ
日向市卓球協会 宮口政廣
☎883-0034
日向市富高6446-4
（☎FAX53-4101）

下水問題

■9月10日は「下水道の日」です

「下水道の日」は、昭和36年、著しく遅れているわが国の下水道の全国的な普及を図る必要があることから、当時の下水道を所管する建設省（現…国土交通省）などが協議し「全国下水道促進デー」としたことが始まりです。

9月10日と定められたのは、下水道の大きな役割のひとつ「雨水の排除」を念頭に、台風シーズンである210日を過ぎた220日（立春から

数えて）が適当であるとされたことによるものです。
●下水道の目的と役割
下水を衛生的に処理し、浸水からまちを守り、川や海の汚れを防ぐのが下水道の使命です。下水道は私たちの生活や事業活動に使われて汚水となつた水をきれいにし、再び自然へかえしたり、処理した水を工業用水などに利用するなど、水の循環の中で重要な役割を果たしています。

●接続はお早めに
下水道法では、「遅滞なく排水設備を設置しなければならぬ」と義務付けられています。下水道が使えるようになった区域で、まだ未接続の世帯は、水の環境、土の環境を守るため、一日も早く下水道への接続をお願いします。

排水設備を設置しなければならぬ」と義務付けられています。下水道が使えるようになった区域で、まだ未接続の世帯は、水の環境、土の環境を守るため、一日も早く下水道への接続をお願いします。
●流してはいけないもの
台所などからの、野菜くず、紙、たばこの吸殻など、また油類、酸類、高温排水などは、絶対に流してはいけません。これらのものが、排水管に詰まったり排水管を損傷させたりすると下水道が使用できなくなり下水の処理に支障をきたします。

特に飲食店などを営まされている人は、グリーストラップ（油水分離槽）の適正な維持管理、定期的な清掃について再度ご確認ください。また、一般家庭でも、使用済みの油は、「固める・吸わせる・吸着させる」処理はもちろんですが、油で汚れた食器を洗う前には、紙などで油を拭き取るなど、台所からの油の排出については特に注意をお願いします。



油が主な原因で下水道の本管が詰まりマンホール蓋付近まで汚水が溢れたもの

●問い合わせ
下水道課業務係
（☎内線2622）

歴史探訪

郷土の文化財を訪ねて ⑮

■黒田家臣の墓

文久2年（1862年）4月、京都伏見の船宿「寺田屋」では、徳川幕府に不満をもつ薩摩藩士が全国各地から集まった勤王志士たちとクーデターを計画していました。

ちょうどそのころ、京都にいた島津久光（薩摩藩主島津忠義の父）は、藩士たちの計画を知り、寺田屋に使者を送ってクーデターを中止させようとしたが、藩士たちが説得に応じなかったことから

乱闘となり、6人が死亡、2人が重傷を負いました。これが「寺田屋騒動」といわれる有名な事件です。クーデターに加わろうとした志士たちは、島津久光の使者に捕われ、それぞれの藩に送り帰されましたが、中には薩摩藩士とともに鹿児島へ連行された藩士もいたようです。

薩摩藩の一行は4月27日に船で大阪を出発、鹿児島へ向かいましたが、その中にいた秋月藩（黒田家）の海賀宮門

や中村主計、千葉郁太郎の3人は細島で薩摩藩士に殺されています。「正法寺年中日誌」によれば、3人の死体は細島の「古嶋磯の端」で発見され、付近に「黒田家臣：赤心報国：海賀直求」と書かれた布や草履、羽織などが置いてあったようです。

また、現場に駆けつけた長谷川孝平という役人は、検死調査に「この一件は怪談ものと見受け候」と書いており、事件の真相を解明するのは難しいと予想しています。

3人が、いったい何のためには判明してはいませんが、3人の墓は「幕末勤王家海賀宮門外二士の墓」（通称・黒田の家臣の墓）として、県指定の史跡となっています。細島・御鈴ヶ浦から車で2～3分、陸続きの島にある三士の墓に、みなさんもぜひ一度、お出かけしてみたいかがですか？



幕末勤王家海賀宮門外二士の墓

●問い合わせ
教育総務課文化財係
（☎内線2415）

相談日程

■行政相談

とき 9月19日（水）
10：00～15：00
ところ 社協東郷支所
●法律相談（☎要予約）
とき 9月20日（木）
10：00～15：00
ところ 中央公民館
予約先 市民課市民相談係
（☎内線2140）
* *
とき 9月19日（水）
10：00～15：00
ところ 社協東郷支所
予約先 （☎69-2209）

■年金巡回相談

とき 9月26日（水）
10：00～15：00
ところ 青少年ホーム
●障がい及び難病者相談
とき 9月9日（日）
10：00～12：00
ところ 障がい者センター
（☎52-5434）
●介護保険の説明会
とき 9月19日（水）
10：00～12：00
ところ 健康管理センター
問い合わせ 高齢者あんしん課
介護保険係
（☎内線2176）

■女性による女性のための相談

方法 電話または面接相談
とき（月、火、木、金）
13：00～16：00
ところ 推進ルーム「さんびあ」
（☎55-1660）

■女性のチャレンジ支援 巡回相談（☎要予約）

とき 9月10日（月）
10：30～16：00
ところ 推進ルーム「さんびあ」
予約先 宮崎県男女共同参画センター
（☎0985-29-8544）

■青少年相談

方法 電話または面接相談
とき 毎週火～金曜日
9：00～16：00
対象 幼児、小・中・高校生、青少年など
ところ 教育相談室
（☎54-8181）

■納税は便利な口座振替で！

口座振替の申し込みは、市内の金融機関、市役所、東郷町地域自治センター及び各支所で行えます（通帳、通帳印、納付書が必要です）。振替日は毎月25日です。

税の納期

納期限内に納めましょう

固定資産税 3期
国民健康保険税 4期
水利地益税 1期
（納期 9月1日～10月1日）
（口座振替日 9月25日）

すこやか広場

日曜在宅医の確認は☎53-1214へ

乳幼児健診



わかな 和奏ちゃん
(江良)

●3か月児健診	日時／9月7日(金)	対象／平成19年6月生まれ
●7か月児健診	日時／9月12日(水)	対象／平成19年2月生まれ
●1歳児健康相談	日時／9月11日(火)	対象／平成18年8月生まれ
●1歳6か月児健診	日時／9月13日(木)	対象／平成18年2月生まれ
●3歳児健診	日時／9月5日(水)	対象／平成16年2月生まれ

●会場 日向市民健康管理センター ●問い合わせ ☎内線2184



りゅういち 龍輝ちゃん
(往還)

子どもの足の成長に靴は合っていますか?

散歩や運動会の練習など、外出の多い季節になりました。今、履かせている靴は子どもの足に合っていますか? 子どもの成長は早いものです。1〜2歳の頃は、3ヶ月に1回、3歳以上は6ヶ月に1回は少なくとも靴のサイズは見直して欲しいものです。子どもの足は指先が広がっていき、まだ土踏まずがしっかりとできていません。足の機能が発達していく大切な時期に足に合わない靴を履いていると、発達を阻害し、変形したり、扁平足になったりします。そんな子どもの足を守るためのチェックポイントです。

CHECK POINT

□**つま先** 靴の先が扇状に広がり、適度に反り上がっているもの、補強してあるものを

□**子どもの靴選びのポイント**

□**かかと** 堅くてしっかりとしているものを選ぶ。

□**サイズ** つま先と靴の間に5mm〜1cmほどの余裕があるものを選ぶ。

□**その他** 子どもの足は汗をたくさんかくため、吸湿性、通気性の良いものを選ぶ。



テレホンサービス
日向市保育協議会
(☎53-5857)

電話が繋がらなかった場合は、テープの巻き戻しに数秒ほど時間を要します。

EDITOR'S
NOTE

(さ)

こちら編集室

▼ひよつとこ夏祭り。今年は舞台裏からフライング越しにたつぷり楽しませてもらいました▼後片付けの真っ最中、偶然、実行委員長と事務局(へな)の二人の固い握手の現場に遭遇。通りすがりの力メロやラジオを忘れのくらしい晴れやかな光景でした▼過去最多の踊り手や沿道に集まった大勢の観衆、そして200名を超えるボランティア。踊るも良し、観るも良し、支えるのも良し。いろんな参画のかたちで楽しむ。きつと今年もそれぞれの中に何かが生まれました▼さて、10月から始まる日向ファミリーサポートセンター。今月は新しい子育て支援の仕組みを紹介します▼子育て中の皆さん。まずは気軽にひとつの輪、つどいの広場たんぽぽきつづを覗いてみては。

6月中の交通事故

人身事故	死亡	負傷者	物損事故
30件	0人	36人	120件
(-13)	(0)	(-23)	(+22)

～止まって確認! 無事故に挑戦～

日向市の人口と世帯(現住人口)

含む外国人登録者/H19.8.1現在	人口	世帯数
人	62,990	人
男	29,623	人
女	33,367	人
世帯数	24,321	世帯
転入	166人	転出
出生	44人	死亡
面積		336.29km ²

健康家族

健康づくりの主役はあなたです。

9月は「健康増進普及月間」。「がん征圧月間」です。また、9月24日から30日まで「結核予防週間」となっています。健康づくりには、まず「自分の健康は自分で守り、自分でつくる」という自覚を持つことが大切です。この機会に日頃の生活習慣を見直すとともに健(検)診を受け、早期発見・早期治療に努めましょう。

また、日向地区の結核検診日程などは広報ひゅうが10月号でお知らせする予定です。

●**がんを防ぐための12か条**

- ① バランスのとれた栄養をとしましょう。
- ② 毎日変化のある食生活をしてください。
- ③ 食べすぎを避け、脂肪は控えめにしましょう。
- ④ お酒はほどほどにしましょう。
- ⑤ タバコは吸わないように心がけましょう。
- ⑥ 食物から適量のビタミンと繊維質を多くとりましょう。

- ⑦ 塩辛いものは少なめに、熱すぎるものはさましてから食べましょう。
- ⑧ 焦げた部分は避けましょう。
- ⑨ カビの生えたものに注意しましょう。
- ⑩ 日光に当たり過ぎないようにしましょう。
- ⑪ 適度に運動をしましょう。
- ⑫ 体を清潔にしましょう。

現在、生きている私たちが、まったくがんにかからないようにすることは無理としても、ある程度はこれを防ぐことができます。

そこで、日常生活の中でできるだけがんの原因となるようなことを追放していきましょう。がんを防ぐための12か条です。

この12か条を積極的に実行すれば、がんの約60%(禁煙で30%、食生活の工夫などでさらに30%)が防げるだろうと専門家たちは考えています。一見、どれも平凡に思えるかもしれませんが、統計や実験データをもとに作られており、しっかりと科学的根拠に基づいています。

この12か条は、とりたてて特別なことではありません。日常生活の中で少しでもできることならば、誰にでもできる簡単なことなのです。

今まで無頓着だった日ごろの生活態度をこれの機会に総点検してみてください。

少しでもがんの原因となるようなことを遠ざけて、明るい健康な生活を送りたいものです。

■**申込・問い合わせ**
健康づくり課健康増進係
(☎内線2184)
(FAX 56-1423)

道駅探検

道の駅 日向

お舟出の湯

●**9月イベント情報!**
●今月の定期寄席
9月8日(土) 13時30分
●敬老の日特別企画
9月17日(月)

65歳以上の方入館料半額
●**グラウンドゴルフパック**
(グラウンドゴルフ+弁当+温泉入浴セットプラン)
お一人さま料金1,280円
※その他20名さま以上の場合、賞品付きのサンパークおまかせプランもあります。

市民の皆さんへお得な情報です

●**お舟出とくとかカレンダー**
※QRコード対応の携帯電話をお持ちの方は、下のコードを読み取ると簡単にアクセスすることができます。



サービスの内容を随時更新しています! どうぞご覧ください。

問い合わせ

日向サンパーク温泉
「お舟出の湯」まで。
☎56-3800
●営業時間
午前10時～午後10時
●9月の休館日
3日(月) 18日(火)
※第3月曜日は通常通り営業します。

お月見御膳

1,250円から
お舟出の海を眺めながら9月限定の「お月見御膳」はいかがでしょう。とても贅沢なミニ会席風になっていますので、秋の涼風に吹かれながらゆったりと、とても幸せな気分になって楽しめる一品です。ぜひ、ご賞味ください。

海見えるレストランでお食事をしませんか?



レストラン 潮音情報
お月見御膳

道の駅とうとう

物産センター 詩季彩

奥日向のドライブの拠点として、情報発信コーナー、レストランがあり、店内では、季節感たっぷり東郷産、山の幸などをはじめいろいろな物産を販売しています。ぜひ一度、お立ち寄りください。

●**問い合わせ**
東郷町ふるさと公社
☎68-3072
●**開館時間**
午前8時30～午後6時

●**休館日** 年末年始のみ
●**ふるさと市場**
毎週水・土・日 祝日
午前7時～午後5時

イタリアンジェラート

ジェラート(ラムネ、マンゴーミルクなど数種類) 250円
ソフトクリーム(バナナ、メロン、ミックス) 250円



まだ残暑が続きますが、やはり暑い時は冷たいものが一番ですね。道の駅とうとう内物産センター「詩季彩」では、おいしいソフトクリームとジェラートを販売しています。ぜひ一度ご賞味ください。



COVER MESSAGE

北は北海道、南は鹿児島まで、全国から過去最多約1500 人ものひょっこり踊り愛好者が集った2007 日向ひょっこり夏祭り。表紙写真は、パレードに華を添えた、県内の国際交流員や英語指導助手11 人で結成されたユニット「じょっこ連」。(11p 関連) パレード終盤、無理を承知でお面を上げてもらいました。



来年もまた、日向ひょっこりこで会いましょう。

NO.628

●編集●

日向市役所総務部総務課

☎ 883-8555 宮崎県日向市本町10番5号

☎ 0982-52-2111

✉ public@hyugacity.jp

●印刷●

有限会社 第一印刷

日向市ホームページ <http://www.city.hyuga.miyazaki.jp/>

2100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

